

Ⅱ. 特集 那覇高校校舎

1. 事業目的

築30年以上経過し老朽化した普通教室棟を改築するものである。

既設校舎の機能を整理し、学習環境として必要な機能を備える他、身体障害者用エレベーター及び車椅子対応トイレを各階に配置した。また、校舎各棟を渡り廊下で連結し、施設全体をバリアフリーとすることにより、各教室間の安全かつ円滑な移動を可能とした。

教室には高効率照明器具を設置し、さらに昼光を利用した明るさセンサーにより自動で照度調整を行い、トイレにはLED照明を設置して人感センサーにより点滅制御を行うなど、省エネルギーに配慮した。

また、トイレの洗浄水には再生水を利用しており、環境負荷の低減を図った。

2. 施設概要

所在地：那覇市松尾

工期：平成24年3月～平成26年1月

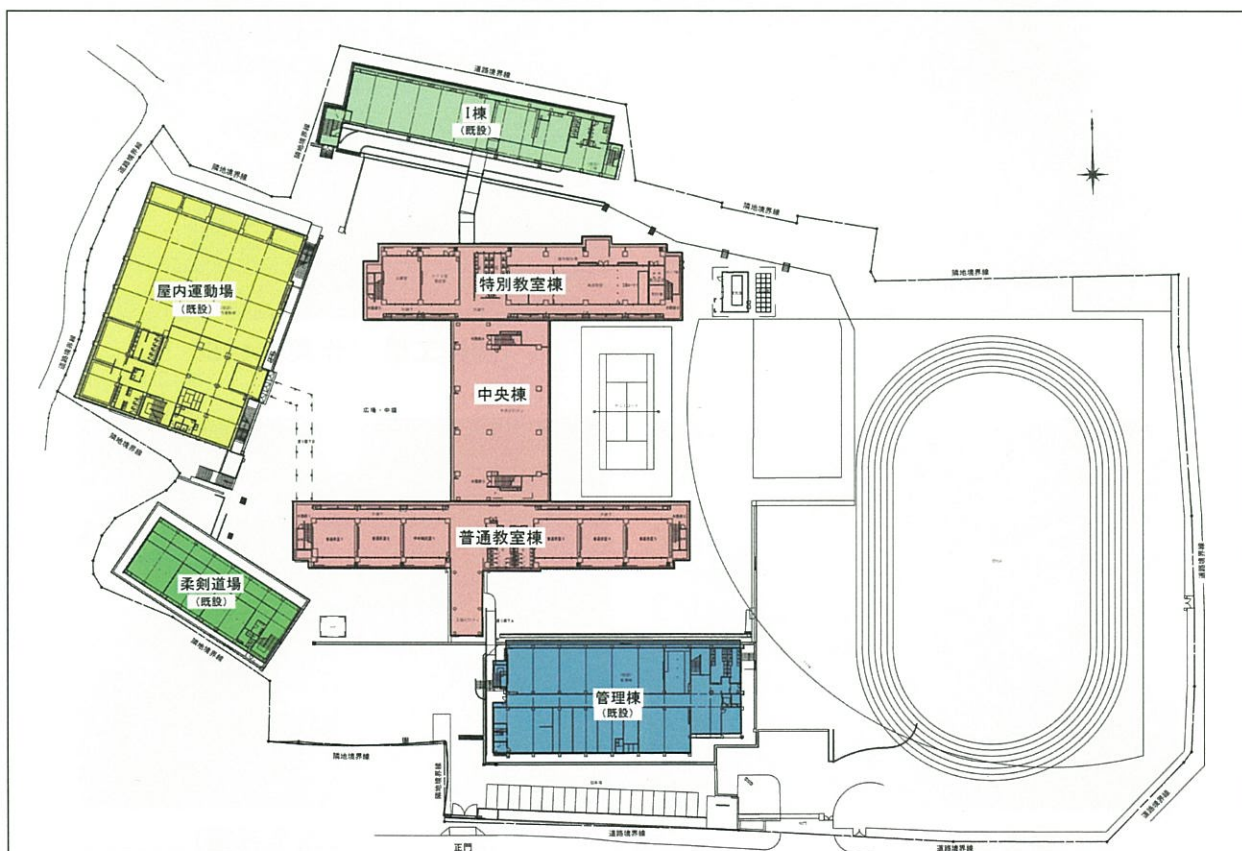
構造・階数：鉄筋コンクリート造 5階建て

敷地面積：27,677 m²

延べ面積：10,728 m²

3. 施設配置

那覇高校 配置図





南側外観



西側外観



大講堂



多目的教室



中央ピロティ

1. 計画概要

国内外の情報通信関連産業の拠点である「沖縄IT津梁パーク」内に、モバイル機器に関する検証・認証システムの構築を行う起業者の創業を支援するためのインキュベート施設を新築するものである。

IT事業者の利用に対応するため、各室をはじめ廊下及びエントランスの各箇所にカードロックを採用し、ハイレベルなセキュリティ機能を持つ施設とした。また、敷地内には沖縄らしい樹木を配置し、緑化を積極的に行うことにより、整備コンセプトである「リゾート & IT」の演出を図った。

2. 施設概要

所在地：うるま市州崎14番1

工期：平成25年1月～平成25年8月

構造・階数：鉄骨造 2階建て

敷地面積：10,000 m²

延べ面積：2,435 m²

3. 施設配置

沖縄IT津梁パーク 配置図





西側外観



南側外観



エントランスホール



エントランス



作業室内部

沖縄特別自由貿易地域賃貸工場（24号棟・25号棟・26号棟・27号棟）

施設概要

所在地：うるま市勝連南風原

工期：平成25年3月～平成25年10月

構造・階数：鉄骨造 平屋建て

	24号棟	25号棟	26号棟	27号棟
敷地面積	4,004 m ²	4,006 m ²	4,003 m ²	4,008 m ²
延べ面積	1,029 m ²	1,029 m ²	1,029 m ²	1,029 m ²

計画概要

特別自由貿易地域において、軽量製品を製造する企業の立地を推進するため、軽量タイプの賃貸工場を新築するものである。

（仕様）

鉄骨：溶融亜鉛メッキ仕上げ

屋根：折板 ガルバリウム鋼板 0.8mm

外壁：押出成形セメント板 厚60 複層仕上塗材

土間：コンクリート構造スラブ 無機質系塗床材



全体外観



24号棟 外観



25号棟 外観

沖縄盲学校校舎

施設概要

所在地：南風原町字兼城
工期：平成24年3月～平成25年6月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 4階建て
敷地面積：29,773 m²
延べ面積：7,011 m²

計画概要

沖縄盲学校が掲げる基本理念のもと、幼小中高等部それぞれの独自性を確保しつつ、互いの連携も容易にできる施設とするため、教室間を繋ぐ廊下を一本に集約し、動線を単純化した。

これにより空間認識性を高め、移動距離を最小限とし、利用者の負担が軽減される施設とした。

また、やさしい形、やさしい素材を用いたユニバーサルデザインを取り入れることにより、安全かつ安心して利用できる施設とし、単純な構成の中にも変化があり、感覚に訴える豊かな空間を持った施設とした。



北側外観



外観



中廊下



廊下の採光

豊見城南高校普通教室・管理棟

施設概要

所在地：豊見城市字翁長
工期：平成24年12月～平成26年1月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 4階建て
敷地面積：63,045 m²
延べ面積：4,339 m²

計画概要

周辺地域と調和し、沖縄の気候風土に適した施設とするため、冬季の厳しい北風の影響を最小限に抑え、夏季の涼風を校舎内に導くことのできる建物配置とした。また、既存の特別教室棟及び体育館を渡り廊下で接続することで敷地の高低差を解消し、さらに普通教室、特別教室及び職員室等を用途別にまとめて各階に配置することで、機能的な施設計画とした。

また、将来の雨水利用にも対応できるようにトイレには雨水配管を設置し、環境にも配慮した施設となっている。



校門アプローチより望む



南東側外観



保健室



視聴覚教室



普通教室



普通教室

読谷高校普通教室・特別教室棟

施設概要

所在地：読谷村字伊良皆
工期：平成25年1月～平成26年2月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 4階建て
敷地面積：35,254 m²
延べ面積：6,206 m²

計画概要

安全かつ快適な教育環境の整備を図るため、老朽化が進んでいた普通教室棟及び特別教室棟の改築を行った。建物は新校舎北側棟及び南側棟をそれぞれ既存校舎に隣接配置し、校舎間の移動距離を短縮している。北側棟の普通教室は両側採光とするために片廊下とし、各学年ごとにフロアを分けて配置した。既存管理棟に隣接する南側棟は特別教室を集約し、機能的な配置とした。また、身障者用トイレ及びエレベーターを配置しバリアフリーに対応した。

北側棟と南側棟の間に配置した多目的広場から中央ピロティ、そして西側中庭まで一体的な空間の利用が可能である。



南側外観



音楽教室



普通教室

県営与那原団地

施設概要

所在地：与那原町字与那原
工期：平成23年10月～平成25年5月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 9階建て
敷地面積：9,338 m²
延べ面積：6,859 m²

計画概要

団地の老朽化に伴う建て替えである。

与那原団地は、高齢者世帯及び子育て世代が比較的多く、団地内の自治会活動が盛んで、団地内の清掃・植栽等の管理が良く緑に囲まれた団地である。

新たな団地計画にあたっては、高齢者や障害者等のすべての人々が生活しやすいバリアフリーとし、また、敷地外周には低木を配置して緑が感じられる施設となるよう工夫した。



(建替前)



外観パース



東側外観



西側外観

浦添大公園南エントランス管理事務所

施設概要

所在地：浦添市仲間
工期：平成24年11月～平成25年9月
構造・階数：壁式鉄筋コンクリート造 平屋建て
敷地面積：47,368 m²
延べ面積：299 m²

計画概要

浦添大公園歴史学習ゾーン(Aゾーン)南エントランスに新たに管理事務所を建築するものである。建築場所付近には、モノレール駅の整備計画があり、将来的には本公園のメインエントランスとなる場所である。

公園景観の向上及び歴史学習にふさわしい施設となるよう、設計者の選定にあたっては、若手建築士を対象とした設計競技を実施した。設計案『おね線をずらした赤瓦屋根』は、伝統と現代の融合を優れた造形にまとめた作品として評価され、本案を基に実施設計を行った。



外観1



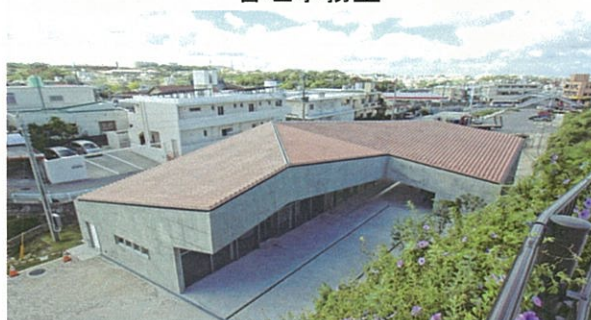
多目的室



管理事務所



エントランス広場



外観2